



おおたわら市

議会だより

令和8年

8月

18号

No.226

〈題字〉 大田原高校1年生 鈴木柚衣土さん



こてやさん
御亭山からみた大田原市

「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。



「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。
右の二次元コードからご覧ください。

また、議会だよりの内容を音声で聞ける
『音訳(デイジー)版議会だより』をご希望の方は、福祉課
(0287-23-8921)へお問い合わせください。



令和8年 第2回

市議会定例会

令和8年第2回市議会定例会（6月議会）は、6月12日（金）から6月26日（金）までの15日間を会期として開かれました。

本定例会には、市が出資する4法人の経営状況等の報告案件6件、市長の専決処分事項の承認案件4件、人事案件21件、条例の一部改正案件3件、条例廃止案件2件、字の区域の変更案件1件、財産取得案件2件、補正予算案件2件の合計41件が上程されました。

主な議案等は、大田原市農業委員会委員の任命等に係る人事案件、大田原市財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定等の条例案件、小中学校で使用するネットワー

ク機器の財産取得議案や、一般会計補正予算（第1号）として、有機農業推進事業費（農林水産業費）、小中学校施設整備事業費（教育費）などへの9391万円の追加補正、介護保険特別会計補正予算（第1号）として、86万円の追加補正でありました。

最終日の本会議では、各常任委員長より付託案件の審査結果の報告を受けた後に採決を行い、提出された議案は全て原案のとおり可決されました。

一般質問は4日間で18名の議員が行いました。

議案の詳細及び一般質問の内容につきましては、次ページ以降及び市議会ホームページにて掲載しておりますので、ご覧ください。

令和8年 第2回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議 案 件 名	結 果
報告第3号	市長の専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	報告受理
報告第4号	市長の専決処分事項の報告について（大田原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について）	報告受理
報告第5号	令和7年度大田原市繰越明許費繰越計算報告について	報告受理
報告第6号	令和7年度大田原市水道事業会計予算繰越計算報告について	報告受理
報告第7号	令和7年度大田原市下水道事業会計予算繰越計算報告について	報告受理
報告第8号	公益財団法人那須野が原文化振興財団ほか3法人の経営状況について	報告受理
議案第30号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて（大田原市税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認 (全会一致)
議案第31号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて（大田原市都市計画法条例の一部を改正する条例の制定について）	承認 (全会一致)
議案第32号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて（大田原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について）	承認 (全会一致)

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第33号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて（大田原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	承 認 （全会一致）
議案第34号	大田原市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第35号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし （全会一致）
議案第36号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし （全会一致）
議案第37号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし （全会一致）
議案第38号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第39号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第40号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第41号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第42号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第43号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第44号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第45号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第46号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第47号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第48号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第49号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第50号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第51号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第52号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第53号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）
議案第54号	大田原市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 （全会一致）

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第55号	大田原市財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第56号	大田原市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第57号	大田原市立体育館並びに武道館の設置及び管理に関する条例及び大田原市学校跡地運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第58号	大田原市山村開発センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第59号	大田原市交流促進センター若杉山荘の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第60号	字の区域の変更について	原案可決 (全会一致)
議案第61号	財産の取得について	原案可決 (全会一致)
議案第62号	財産の取得について	原案可決 (全会一致)
議案第63号	令和8年度大田原市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議案第64号	令和8年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
選挙第1号	栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	相馬憲一

令和8年9月 定例会開催のお知らせ

会期
(予定)

9月3日(木)～9月25日(金)

※一般質問内容など詳細につきましては、
後日議会ホームページで公開いたします。 市議会HPはこちらから▶



市議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議及び各委員会は一般に公開しており、どなたでも事前申込なしで傍聴できます。

傍聴を希望される方は、会議当日に受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただきます(本会議は本庁舎8階受付、各委員会は7階議会事務局窓口にて)。

市民生活にかかわる市政方針や各種政策、予算・決算等に関する審議の様子を間近でご覧いただけますので、ぜひ傍聴してみてください。また、都合により議場へお越しになれない場合はインターネットによる本会議の生中継をご覧ください。

市議会ではインターネットによる生中継をしています

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧ください。大田原市議会ホームページから「議会中継」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しておりますのでぜひご覧ください。

●大田原市議会ホームページ

<https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/gikai/>

●お問合せ先

大田原市議会事務局 ☎ 23-8714

令和8年 第2回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	齋藤藤男	秋山幸子	内藤幹夫	伊賀純	藤田善幸	北原裕子	津守那音	岡野忠	平山一浩	谷田雅洋	櫻井潤一郎	高瀬重嗣	大豆生田春美	君島孝明	中川雅之	大塚正義	菊池久光	滝田一郎	前田則隆	前野良三	小野寺尚武
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	○
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※君島孝明議長は採決に原則加わりません

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正して掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

※顔写真下の二次元コードから、質問動画を閲覧できます。

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	高瀬 重嗣	①主要地方道大田原氏家線親園佐久山バイパスについて ②二期目の相馬市政が実現を目指す政策の具体的手法について	10	内藤 幹夫	①市営住宅の入居促進及び円滑な住み替え支援について ②管理が困難となった樹木等による生活環境問題と支援制度の創設について ③若年層に広がるオーパードーズへの対応について
2	秋山 幸子	①「大田原市過疎地域持続的発展計画」について ②本市の「就学援助制度」の更なる充実について	11	北原 裕子	①部活動地域移行について ②保育行政について
3	菊池 久光	①大田原市の森林資源について ②道路交通法改正による自転車の交通反則通告制度導入に対する本市の対応について	12	齋藤 藤男	①小中学生のマスク着用について ②都市計画道路3・3・3号野崎こ線橋通りの踏切について ③那須塩原市折戸区域の管理型産業廃棄物最終処分場建設計画について
4	大塚 正義	①中東情勢による原材料高騰及び物価高騰の影響について ②NHK連続テレビ小説「風、薫る」について ③一般国道461号「黒羽バイパス」整備に伴うまちづくりについて ④系統用蓄電池群の誘致調査について	13	谷田 雅洋	①道路行政について ②侍塚古墳周辺整備について
5	大豆生田春美	①小中学校生活の安全安心について ②福祉避難所の開設について ③防犯設備の購入補助について	14	平山 一浩	①地籍調査事業について ②3月市長選の公約実現について ③遺跡調査について ④中央多目的公園整備について ⑤ドッグラン施設整備について
6	前田 則隆	①地域福祉を支える民生委員・児童委員への支援と協働の推進について	15	津守 那音	①美原公園南駐車場出入口付近の通学時における安全対策及び渋滞対策について ②市民意識調査結果を踏まえた市政運営について
7	岡野 忠	①LED照明の導入について ②農業行政について	16	藤田 善幸	①部活動地域展開について ②子育て環境日本一の実現に向けた施策について ③スポーツのまちづくりについて ④応援券等について
8	伊賀 純	①物価高騰による市民への影響と支援について ②大田原市における今後のケアラー、ヤングケアラーにむけた対策と支援について ③各種ハラスメントの現状と今後の取組について	17	中川 雅之	①行政組織における新たな人材登用について ②中心市街地における道路整備について ③本市における美術作品等の保有状況及び管理・利活用について
9	滝田 一郎	①危機管理について ②地籍調査について ③教育行政について	18	小野寺尚武	①行政運営について ②人口減少を見据えたまちづくりと行政運営について ③那須塩原市折戸地区の管理型最終処分場について

※太字が掲載されている項目

一般質問

本市の「就学援助制度」の更なる充実に
ついて

秋山 幸子 議員



質問…児童生徒が安心して学習ができるように、眼鏡購入費の援助を提案しますが、市の考えを伺います。

答弁…就学援助制度は、経済的な理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学学用品費、修学旅行費など、就学に必要な費用の一部を援助する制度です。本市

では、国が示す基準に準じて、援助費目及び支給額を定め、支給額については、社会経済情勢などを踏まえた国の基準改定に合わせて増額を行っています。

また、就学援助制度のさらなる充実のため、令和6年度に、主要保護の認定基準のうち所得基準を緩和することで、援助対象者を拡充しました。さらに、令和7年度には、入学前に支給す

る新入学準備金を援助費目に追加することで、保護者の負担軽減を図ってきました。眼鏡購入費については、国が示す基準に含まれていないことから、本市では就学援助費の支給対象費用としていませんが、本市の就学援助費の中で、一律に支給している新入学学用品費などにより、眼鏡の購入についても賄われるものと考えています。

主要地方道大田原
氏家線親園佐久山
バイパスについて

高瀬 重嗣 議員



質問…5月31日に二期工区の開通式が行われました。三期工区である親園バイパスの整備に對し市の基本的な考えを伺います。

答弁…6月30日に道路詳細設計説明会が開催されます。引き続き、県の整備計画が推進されるよう協力していきます。

質問…令和4年3月議会の答弁で、「親園佐久山バイパスと市道親園佐久山線の拡幅改良は総

合的に行うべきと考えており、親園中学校付近の道路整備計画を策定していく」とあります。この答弁に変更はないですか。

答弁…親園中学校前の市道から県道が安全かつ円滑に整備されるよう検討を進めています。

質問…筋違橋以北、神明町の交差点にかけては拡幅整備も開発も難しい。それならば、荻野目の消防団第2分団第4部付近の

道路に接続したほうがよいのではないですか。現道は迂回路がなく、宇田川にカントリーエレベーターも建設されています。50年後の計画を見据えられることが政治家の使命ではないでしょうか。

答弁…確かに悪くはないと思う。今から変更してくれというのは少し無理があるが、必要性はあると思います。

大田原市の森林資源について



菊池 久光 議員



質問…大田原産出材の需要拡大・有効活用のための施策について伺います。

答弁…本市では、本年4月1日から運用を開始した「大田原市産出材の家づくり支援事業費補助金制度」による木造住宅の建築の支援のほか、市内小中学校のロッカー等の木質化や今後整備予定の弓道場への活用など、公共施設における利用を積極的

に進め、需要拡大と有効活用に努めています。

質問…住宅以外の店舗や事務所の建築時に大田原産材を使って建築した場合に、この補助金も今後は考えていくべきだと思いますが、市の考えを伺います。

答弁…店舗等の非住宅建築物の木造化・木質化は、木材の需要拡大につながるだけでなく、市民等の来訪者が日常的に木のぬ

くもりに触れて、その魅力を体感できる大変有意義な取組であると考えています。新たな補助制度の創設については、まずは現在実施している住宅向けの補助事業の利用状況や効果、また、ほかの自治体における非住宅向けの支援事例などを調査研究の上、検討していきます。

一般質問



大塚 正義 議員



一般国道461号「黒羽バイパス」整備に伴うまちづくりについて

質問…バイパス整備に伴う黒羽地区のまちづくりをどのように考えているのか伺います。

答弁…バイパスの整備は、交通渋滞の緩和や歩行者等の安全確保など地域環境の改善が図られるほか、物流効率の向上による地域産業の活性化、沿線地域の開発事業が拡大するなど、市民生活の利便性向上のみならず、地域経済の活性化が期待できま

す。さらに、緊急時の物資輸送路線としての機能強化や代替路の確保など、防災機能の向上につながるものです。これらのバイパス整備によるプラスの効果を最大限に享受できるよう、黒羽地区の特色である観光資源を生かしたまちづくりを推進するとともに、地域全体で経済、生活環境、自然環境のバランスの取れた持続可能なまちづくりを

進めることが重要と考えています。黒羽バイパスの整備を黒羽地区の持続的発展につながる重要な転換点であると捉え、事業主体である栃木県と共にバイパス整備を契機としたまちづくりを進めていきます。本年度から事業着手し、本年度は用地測量を実施する予定です。現時点で、供用開始の具体的な時期は示されていません。

防犯設備の購入補助 について



大豆生田 春美 議員



質問…家庭用を対象として、防犯設備の購入補助をする考えはあるか伺います。

答弁…5月14日に上三川町で発生した強盗事件は、地域社会に大きな衝撃を与えた重大な事案と認識しています。5月22日に開催された栃木県市町村長会議に出席した首長に向けて、県警本部長から家庭向けの防犯設備の購入支援に関する要請があり

ました。家庭用の防犯設備については、犯罪の未然防止に一定の効果が期待されますが、犯罪

が発生しにくい環境を作るためには、市民一人ひとりの防犯意識の向上や地域ぐるみの防犯活動に取り組むことが重要であると考えています。今後については、他自治体の取組状況であるとか、国、県の財政支援の状況を踏まえながら、家庭用防犯設

備の購入補助について検討を進めていきます。

質問…検討というのは、やっていただけるものだと認識をしています。今回の検討は、前向きな検討という事でしょうか。

答弁…検討をするからには、前向きに検討をさせていただきま

一般質問



前田 則隆 議員



地域福祉を支える民生 委員・児童委員への支援 と協働の推進について

質問…ICT等の活用による活動しやすい環境整備と実費負担軽減について伺います。

答弁…民生委員児童委員協議会連合会の事務局として発送する通知については、会議や各種研修会への出欠を2次元コードを用いた報告の方法を採り、返信料や電話での回答の手間といった負担の軽減を図っています。活動報告書の電子化等について

は、ICTを利用するための環境の構築など費用的な問題もあるので、先進事例などを参考にしながら導入について調査等を行っていきます。

質問…今この物価高で交通費や電話代など、仕事に熱心な民生委員・児童委員の方々は、一生懸命やればやるほど負担が大きくなるという状況になっています。民生委員・児童委員への実

費弁償費の増額について、今後市はどのように考えているか伺います。

答弁…民生委員児童委員協議会連合会を通じ、実費弁償費の増額についての要望が出ていますので、他市の状況を調査しながら、増額について前向きに検討していきます。

LED照明の導入について



岡野 忠 議員



質問…公共施設照明のLED化の現状について伺います。

答弁…大田原市公共施設個別施設計画にある対象施設863棟の中から、避難所等の防災上重要な公共施設で、照明器具と電気使用量の多い大規模施設329棟を選定し、LED化済みの109棟を除いた220棟について、令和7年度から令和9年度までにLED化を実施するこ

としました。LED化の進捗状況は、対象施設329棟のうち令和7年度が140棟で43%、令和8年度が241棟で73%、令和9年度が329棟で100%となる予定です。

質問…自治公民館に対する照明のLED化助成について伺います。

答弁…これまでは補助の対象としていませんでしたが、一般照

明用の蛍光灯の製造・輸出入が2027年末までに禁止されることで、今後LED化への対応が必要となることから、自治公民館のLED交換への補助要望が多数寄せられています。このため、自治公民館の負担軽減を図る観点から、来年度から電気設備工事を伴うLED照明の更新に係る費用について、補助対象とする方向で進めています。

一般質問



伊賀 純 議員



大田原市における今後のケアラー、ヤングケアラーにむけた対策と支援について

質問…小中学校の児童・生徒対象のケアラーの実態アンケート調査は任意記名式にすべきだと考えるが、市の考えを伺います。

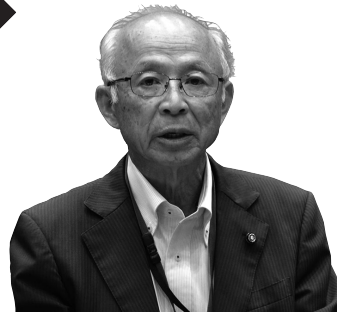
答弁…書きたくない、書かないという子がいても仕方がないが、広く把握するために、名前を書いてもらう事が必要だと思っています。子どもの負担にならない方策をとり、原則、記名で状況を確かめたいと思っています。

質問…高齢者介護を担う老老介護者や働きながら介護するワーカーズケアラーが、93日間の介護休業制度など介護に対する支援制度が用意されているにもかかわらず、制度を知らず離職に至ってしまう、後悔することも多いと言われています。民間企業はまだまだ制度を知らない場合や取得しづらい現状があり、市内企業に対し、仕事と介護の

両立支援に関する啓発や研修の実施、介護離職防止のセミナーの開催などを進めていたいただきたいが市の考えを伺います。

答弁…中小企業、家族経営の会社などには、再度、介護保険制度の仕組みや、働きながらの介護についての制度を知らせるものを作って配布し、広報で市民全員に周知ができる方策を考えています。

危機管理について



滝田 一郎 議員



質問…市が管理する防犯カメラの設置台数及び今後の取組について伺います。

答弁…幹線道路交差点等に21台、公共施設に102台、合計123台を設置しています。幹線道路への設置は、引き続き大田原警察署と協議の上、市内の主要な幹線道路の交差点等に計画的に設置します。

質問…農村部、郊外への設置の

考え方について伺います。

答弁…農村部も含めた主要な幹線道路の主なところに設置する方向で検討しています。

質問…大田原市防犯カメラ設置費補助金の実績を伺います。

答弁…市内の自治会や商店会等を対象に防犯カメラ設置に要する経費の3分の2以内で、1台当たり30万円を上限として補助します。しかし、平成28年度を

最後に申請がなく、本年度も現在まで申請はない状況です。

質問…防犯カメラ設置費補助金の要件緩和が必要ではないか伺います。

答弁…補助金の交付要綱第11条の定期報告の規定がネックとなつて申請件数が増えていないということであれば、改正の検討は必要とは考えています。

一般質問



内藤 幹夫 議員



管理が困難となった樹木等による生活環境問題と支援制度の創設について

質問…樹木等管理不全が近隣住民の生活環境や地域の安全安心に及ぼす影響について伺います。

答弁…管理不全の樹木等は、強風や老朽化により倒木が発生し、隣接地の建物や塀の損壊、枯れ枝や太い枝が落下して通行人や車両に危害を及ぼす危険性が考えられ、また雑草の繁茂に伴い害虫が発生するなど、市民の生活に大きな影響を及ぼすものと

認識しています。そのため、管理不全が確認された土地所有者等に対し、現況や早急な対応が必要である旨を通知しています。

過去3年間の通知件数と所有者等により対処された件数は、市が管理する道路は、令和5年度77件中10件、令和6年度58件中14件、令和7年度56件中12件、空き家は令和5年度20件中13件、令和6年度21件中9件、令和7

年度33件中21件となっています。

質問…通知後の状況確認や継続的なフォローについて伺います。

答弁…通知文の内容を統一し、必ず連絡をもらえる通知文に今後していきます。また、現地の確認は、再度相談者から相談がない限り、そのままという状況がありましたので、今後は必ず現場の状況を確認し対策の強化をしていきます。

部活動地域移行について



北原 裕子 議員



質問… スポーツ・文化クラブの地域への移行状況について伺います。

答弁… 令和8年3月時点において、8中学校で11部活動が地域クラブ活動へ移行しています。移行した種目は、剣道、サッカー、ソフトボール、女子バスケットボール及び柔道です。

て本市の考えを伺います。

答弁… 令和8年3月に策定された「とちぎ部活動地域展開プラン」の趣旨を踏まえ、地域展開等を着実に進めていきたいと考えています。活動目標については、令和11年度末までに休日の部活動を全て地域展開にすることを目指すとともに、平日の活動についても令和13年度末までに取組方針を定めていきたいと

考えています。運営団体となる地域クラブの不足や指導者の確保、受益者負担の増加、移動手段や活動場所の調整、認定クラブの制度設計など様々な課題がありますが、本市の実情を踏まえながら、生徒が主体的かつ継続的に、多様なスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境づくりに丁寧に取り組んでいきます。

一般質問



齋藤 藤男 議員



那須塩原市折戸区域の管理型産業廃棄物最終処分場建設計画について

質問… 那須塩原市折戸区域で行われる産業廃棄物管理型最終処分場は、事業区域約19・9ha、埋立面積10ha、埋立容積237万³m、搬入期間が20年、取扱品目が16品目の計画です。本計画地は蛇尾川に極めて近接しており、大田原市にとって非常に重要な蛇尾川の水に影響を与える可能性が排除できないため、絶対に本計画を中止させるべきと

考えます。そこで本計画が許可された場合、蛇尾川下流の大田原市に対するリスクをどのように考えるか伺います。

答弁… 本施設が許可された場合の本市のリスクについては、特に河川や地下水への影響が考えられ、自然災害等による被害が起きた場合には、河川水を利用する農業や漁業、地下水を利用する水道施設などへの被害が懸

念されることから、栃木県と那須塩原市の動向を注視するとともに情報収集に努めます。

質問… 大田原市に対しては半永久的に大雨、台風、地震などの災害によって、壊滅的な被害を受ける可能性が発生し続けるという認識で合っていますか。

答弁… 災害等も予想できないことが起きていますので、議員の考えはあると思います。

一般質問

ドッグラン施設整備について



平山 一浩 議員



侍塚古墳周辺整備について



谷田 雅洋 議員



質問…侍塚古墳周辺を歴史公園としての整備について伺います。

答弁…侍塚古墳周辺の歴史公園整備については、県の発掘調査結果や市で発掘調査を行っている「上侍塚北古墳」及び「佐良土上の原Ⅱ遺跡」の調査結果等を踏まえて、侍塚古墳周辺の環境整備に取り組みたいと考えています。しかしながら、遺跡が広範囲に点在していることを踏

質問…近年、犬を家族の一員として飼育する家族が増えており、犬と安心して利用できる環境整備の需要が高まっていますが、本市には公共ドッグランはなく、多くの飼い主が市外の施設を利用している状況です。犬の運動不足の解消だけでなく、飼い主同士の交流促進、地域コミュニティの活性化、公園の利用マナー向上、空きスペースや遊休地

まえると、整備対象となる範囲も広範囲に及ぶことになるので、公園として一体的に整備する場合、整備期間や整備費用についても相当の規模になることが考えられます。したがって、即時の整備は困難ですが、まずは、本年度中に県から公表される侍塚古墳の調査報告書や、令和元年度から市で発掘調査を行っている東山道駅路跡及び関連遺跡

の有効活用、移住定住促進に向けた住環境の整備など多くの効果が期待できる施設であると思われませんが、施設整備について市の考えを伺います。

答弁…愛犬家にとって犬を安全に遊ばせることができる施設として一定のニーズがあるものと認識していますが、公園を管理する立場として、他の公園利用者との共存、ドッグランエリア

の調査結果を踏まえて、観光資源として活用する遺跡の範囲を精査し、どのような整備手法が最適であるか、なお、面でなく点と点を線で結ぶという整備手法のご提案をいただいたので、それらも含めて調査研究をしつかり前に進めたいと思います。

の確保、衛生的な環境維持、さらには鳴き声や臭いなど周辺環境への配慮などの課題があります。現時点で市が管理する公園内にドッグランを設置する計画はありませんが、今後、県内の事例や市内公園におけるドッグラン整備の可能性については研究します。

応援券等について



藤田 善幸 議員



一般質問



津守 那音 議員



美原公園南駐車場出入口 付近の通学時における安全 対策及び渋滞対策について

質問…自転車通学者と送迎車両の交錯を減らすため、動線分離

やカラー舗装、注意喚起看板の設置、誘導員の配置、さらには送迎ルートの見直しなどの安全対策を講じる考えがあるのか伺います。

答弁…今後、学校や警察をはじめとする関係機関と連携し、現地の状況を踏まえた複合的な安全対策について検討し、児童生

徒の安全な通行環境の確保に努めていきます。

質問…現場では自転車通学する中学生と送迎車両が交錯し、特に雨天時には送迎車両が急増することで危険性が高まっています。事故が起きてからでは取り返しがつきません。市長が掲げる「子どもの笑顔が見えるまち」、「命を守り共に支え合うまち」を実現するためにも、この問題

への対応は必要不可欠であると考えます。私は、やるかやらないか問うているわけではありません。子どもたちの命を守るためにいつやるのかを伺っています。市長の明確な決意と実施時期について伺います。

答弁…夏休みが終わって新学期が始まるまでには対応したいと考えています。

質問…電子マネーで配布の考えがないか伺います。

答弁…本事業においては、商品券が全ての市民に漏れなく公平に支援が行き届くことが最善と考えていますので、現時点においては、従来の手法により商品券を配布していきたいと考えています。

質問…電子化した場合の事務コスト削減効果を試算したことが

あるか伺います。

答弁…くらし応援商品券事業の予算や実績から試算し、削減可能な事務コストは、商品券印刷費の540万円をはじめ、発送準備委託費が約180万円、郵送代が約1500万円、それら全体で約2200万円かかると試算しています。一方で、新たに電子化を導入した場合には、システムの初期費用、構築費が

2000万円、今回の事業と同規模で実施した場合、システム保守事務委託費など単年度のラシニングコストは最大で7000万円ほどかかるケースも把握しています。全市民に対して平等に配布する今回のような商品券事業においては、従来のとおり紙での配布を継続していきたいと考えています。

行政運営について



小野寺 尚武 議員



一般質問



中川 雅之 議員



行政組織における新たな人材登用について

質問…地域活性化起業人制度を活用した、事業推進のための新たな人材確保について伺います。

答弁…全国の自治体がこの制度を活用する事例は年々増加傾向にあり、本制度が地域課題を効果的に解決する手法として広く定着しつつあるものと認識しています。民間企業等の専門的なノウハウを市の課題解決に活用できるとともに、民間企業人等

の協働を通じて、市職員のスキルアップにつながる効果も期待できる制度であり、今後、他の自治体の活用事例を参考に、有効活用が図れる事業があつたら取り入れたいと考えています。

質問…令和7年度の起業人全体の受入人数は1215人で、栃木県では21人、企業派遣型が13人（那須塩原市5人・那珂川町3人・矢板市1人・日光市2人・

益子町1人・高根沢町1人）、副業型が8人（矢板市3人・那珂川町2人・那須塩原市1人・益子町2人）と、制度を大いに活用しながら事業の推進を図っており、今年度も含め起業人を受け入れ、事業の推進を図っていく考えはないのか伺います。

答弁…他の自治体の活用事例を参考にし、有効活用が図れる事業があれば取り入れていきます。

質問…四大財源の大きな柱である市税・地方交付税・国庫支出金の3点について、今後の見通しについてどのように考えているのか伺います。

答弁…令和7年度歳入歳出決算における市税収入については、前年度に比べ5億円以上増加し、115億円を超えることとなり過去最高額を更新する見込みです。地方交付税については、普

通交付税、特別交付税の増加により、前年度に比べ3億円以上増加し、71億円を超え、国庫支出金については、民生費国庫負担金などの増加により前年度と比べ2億円以上増加し、約66億円となる見込みです。それぞれの今後の見通しについては、令和7年度決算額などを基に、令和8年度中に中期財政計画を見直す予定であり、市税について

は微増または横ばいで推移するものと見込んでいます。地方交付税については、ここ数年は毎年度の補正予算に伴う普通交付税の再算定による追加交付がありました。現時点においては、追加交付を見込めませんので、60億円から65億円程度で推移するものと見込んでいます。

4月～6月

協議会及び委員会の内容

全員協議会

◆4月15日

(報告事項)

- 1 次期大田原市総合計画の策定に係る市民意識調査の結果概要について
- 2 第4次大田原市地域ICT総合推進計画の計画期間の延長について

- 3 請願・陳情採択事件処理状況の報告について
- 4 令和7年度情報公開・個人情報開示の状況について

- 5 大田原市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について
- 6 大田原市こども計画の策定について

- 7 大田原市環境基本計画(第三次計画)の策定について
- 8 大田原市一般廃棄物処理基本計画(第三次計画)の策定について

- 9 オーガニックビレッジ宣言について
- 10 令和8年度大田原市物価高騰対策くらし応援商品券について

- 11 大田原市都市計画マスタープランの改定について
- 12 大田原市立地適正化計画の改定について

- 13 大田原市建築物耐震改修促進計画(四期計画)の策定について
- 14 議会におけるクールビズの対応について

(協議事項)

- 1 大田原市議会個人情報保護条例

施行規程の一部を改正する規程の制定について

◆5月15日

(報告事項)

- 1 八溝山周辺地域定住自立圏連携事業出合い事業の実施について
- 2 移動図書館の運行開始について

- 1 (協議事項) 議場内議席の変更について
- 2 議会選出監査委員の推薦について
- 3 市長就任時のあいさつについて
- 4 議員代表祝辞について

- 5 栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の任期満了に伴う選挙の実施について
- 6 総合計画基本構想審査特別委員会の設置について

- 1 (報告事項) 令和8年度市政懇談会の開催について
- 2 糖尿病啓発プロジェクト実施に関する覚書締結式の挙行について

- 3 健康に関する「合言葉」・「エッセイ」募集について
- 4 児童育成支援拠点事業の実施について

- 5 「おくやみハンドブック」及び「おくやみなび」について
- 6 実取地区産業団地整備方針の策定について

- 7 大田原市総合文化会館解体工事について
- 8 議会報告会について

(協議事項)

- 1 充て職の推薦について

◆6月22日

総務常任委員会

- 1 付託議案の審査

◆6月23日

民生文教常任委員会

- 1 付託議案の審査

◆6月24日

建設産業常任委員会

- 1 付託議案の審査

◆4月15日

議会運営委員会

- 1 議場内執行部席の変更について
- 2 議会におけるクールビズの対応について
- 3 令和8年度定例会日程(予定表)の配付について
- 4 令和8年度全員協議会日程(予定表)の配付について

- 5 常任委員会等の担当について
- ◆5月15日

- 1 議場内議席の変更について
- 2 議会選出監査委員の推薦について
- 3 市長就任時のあいさつについて
- 4 議員代表祝辞について

- 5 栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の任期満了に伴う選挙の実施について
- 6 総合計画基本構想審査特別委員会の設置について

◆6月5日

- 1 令和8年第2回市議会定例会の招集について

◆6月12日

- 1 副委員長との互選について

◆4月15日

改革等調査特別委員会

- 1 特別委員会の設置目的について
- 2 特別委員会の進め方について
- 3 質問・答弁を含めた一般質問等に関する意見聴取について
- 4 代表質問に関する意見聴取について

- 5 通年議会に関する振り返りについて
- ◆5月15日

- 1 意見聴取の結果について(第2回時)
- 2 県内の実施状況について
- 3 全議員へのアンケート(案)について
- 4 議会基本条例の検証方法について

- 5 通年議会に関する意見聴取について

◆5月15日

◆6月12日

- 1 議会報告会について
- 2 議会報告会等に係る各校訪問結果について

◆5月15日

◆6月12日

- 1 議会報告会について

広報広聴委員会

議
会
日
誌

4月

7日○栃木県市議会議長会議
15日○会派代表者会議

○議会運営委員会
○全員協議会

27日○改革等調査特別委員会
○会派代表者会議

5月

14日○那須市町村議会議長会総会
15日○議会運営委員会

○全員協議会
○改革等調査特別委員会

○広報広聴委員会

22日○県北五市議会議長会
27日○全国市議会議長会

定期総会



6月

5日○議会運営委員会
12日○令和8年第2回市議会定例会
招集（議案上程）

○議会運営委員会
○会派代表者会議
○広報広聴委員会

16日○本会議（一般質問）
17日○本会議（一般質問）
18日○本会議（一般質問）
19日○本会議（一般質問）
22日○総務常任委員会

23日○民生文教常任委員会
24日○建設産業常任委員会
26日○本会議（議決）
○全員協議会



議員議席番号及び議場内レイアウト図

演 壇

質問者席

1番 齋藤藤男 無会派	2番 秋山幸子 無会派	3番 内藤幹夫 新生会
11番 櫻井潤一郎 令和自民クラブ	12番 高瀬重嗣 令和自民クラブ	13番 大豆生田春美 新生会

4番 伊賀 純 新生会	5番 藤田善幸 OHTAWARA NEXT	6番 北原裕子 政友会	7番 津守那音 政友会	
14番 君島孝明 OHTAWARA NEXT	15番 中川雅之 OHTAWARA NEXT	16番 大塚正義 政友会	17番 菊池久光 政友会	18番 滝田一郎 政友会

8番 岡野 忠 政友会	9番 平山一浩 大田原倶楽部	10番 谷田雅洋 大田原倶楽部
19番 前田則隆 大田原倶楽部	20番 前野良三 大田原倶楽部	21番 小野寺尚武 大田原倶楽部

傍 聴 席

※ 議員表彰伝達式 ※

全国市議会議長会より議員表彰があり、6月定例会の開会前に伝達式が行われました。

■ 正副議長4年以上

菊池 久光 議員、中川 雅之 議員



中川議員 君島議長 菊池議員

■ 在職10年以上

櫻井 潤一郎 議員、秋山 幸子 議員



櫻井議員 君島議長 秋山議員

「市民5分間演説」 を実施しました

6月定例会の建設産業常任委員会の開会前に「稼ぐ力のあるまち大田原市の実現に向けて」をテーマに演説いただきました。

貴重なご意見を真摯に受け止め、市政の発展に努めてまいります。



市民5分間演説のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しています。

詳細については議会事務局までお問い合わせください。



暑中お見舞い申し上げます

公職の候補者等による選挙区内の方々に対する金銭、物品、その他の財産上の利益供与または交付は、公職選挙法に抵触しますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

大田原市議会議員一同

